令和6年度 第10回 大和郡山市放課後児童クラブ代表者会議
協議・決定事項

○開催日時

令和7年2月26日（水）9：00～

○開催場所

大和郡山市城址会館

○出席者

代表者会議委員 9名

事務局 3名

○協議・決定事項

2. 研修会の報告及び今後の予定について

・2月18日に開催された「吃音に関する研修会」について報告を行った。当日は33名の参加があり、こども発達サポートのびいく 野上 佑美 氏を講師にお招きし、吃音症に関する基礎知識や対応方法等について約2時間ご講義いただいた。当日のアンケートでは、「初めて受けるテーマの研修であったが、分かりやすい講義であった」「○×形式の演習を交えた講義で理解が深まった」等、内容について良い評価を回答いただくことができた。

・次年度実施予定の研修会について協議を行った。前回の代表者会議で決定した次年度実施予定の研修会のテーマの具体的な内容について各委員の意見を聴取した結果、「救急看護法」をテーマとする研修会については、今年度、昨年度と一部内容を変更したもので講師に打診することとし、「安全対策」をテーマとする研修会については、不審者対応など主に防犯に関する内容で実施することとした。

3. 外国籍の児童等への対応について

・外国籍の児童等、日本語によるコミュニケーションが困難な児童や保護者の対応

について情報共有を行った。これまでの経験や課題等を各委員より報告いただいたところ、国民性や生活様式の違いを感じたことや、手続や保護者への連絡等の際に対応に苦慮したという意見があり、南部公民館で日本語教室を開催している団体や保護者の職場の担当者等に支援を依頼し対応した経験等を共有することができた。サポートセンターにおいても翻訳機の貸出等、引き続き対応方法について検討していくこととした。

4. 学童保育所の防災・防犯について

・学童保育所の防災や防犯に関する対応等について情報共有を行った。不審者が発生した場合の支援員間の連携や避難の方法、学童保育所付近に部外者がいたときの声掛け等の対応、災害時の安全のため施設内での上履きの使用の導入等について各委員より報告いただいた。不審者発生時の対応については、セコムの通報装置や携帯電話の活用に加え、避難場所等を支援員、児童間で共有していること、声掛けについては笑顔を心掛けたり、挨拶から入ったりする、万一、不審者であった場合は合言葉を決めておき、穏便に行動するなど相手を刺激しないことに配慮し対応していることを共有することができた。また、災害時の安全のために施設内で上履きを導入することについては、現状の運用からの変更に関する課題等について意見交換を行った。

5. その他

・前回の会議で配布した学童保育所別状況一覧表の取り扱いについて協議を行った。意図しない形での記載内容の使用を防ぐため学童内での情報共有の際は一定の配慮のうえ使用することとした。

・入所の際の申請書類等、個人情報の記載された書類の取り扱い方法について情報共有を行った。保管方法や情報を共有する範囲について各委員より報告いただき、学童保育所により差異はあるものの、必要に応じて鍵付きの保管場所への保管を行

っていることや支援員の中でも範囲を決めて個人情報の共有を行っていることが確認できた。

- ・次回の代表者会議について

令和7年3月19日（水）9：00～ 大和郡山市城址会館にて開催予定